



2017.6.18 初聖体

子供は教会の未来だ

助任司祭 楊 成源

先月の18日、キリストの聖体の祭日に、7人の子供たちが初聖体を受けました。初聖体の前には、ご聖体についての勉強会が十回あり、子供たちは積極的に参加してくれました。勉強中には子供たちから質問もありました、その中で一番難しい質問は“ご聖体の味はどんなものですか？”というものでした。ご聖体の味とはどんなものでしょうか。これは永遠の問いであると思います。私たちがイエス・キリストに従うことも同じです。いつも、イエスは誰ですかと、自分が考える時もあるし、他の人に聞かれた時もあります。私たちは、イエス・キリストを認識できれば、イエスが誰かと分かるし、ご聖体の味を味わうことができると思います。従って、勉強会は十回では足りないのです、初聖体を受けてから、勉強会を続けることは重要です。

初聖体の日には、ミサに参加した信者は多かったのですが、子供たちを中心に行われ、典礼の奉仕者は全部、子供たちがやってくれました。私たちは、子供たちが神の言葉を朗読したり、答唱詩編を歌ったりしたのを見たとき、彼らが教会の未来であり、教会の希望であると感じたでしょう。だから、信仰が子供の時から始まることは大切です。そして、親は子供の信仰の先生とも言えるでしょう。今回、親供たちが初聖体を受けたのは親のおかげだと思えます。子供たちは、親の信仰を見ており、その信仰も自然に親から受けることができます。親が自分の信仰を表現しなければ、また、子供を教会に連れて来なければ、子供の信仰も成長するのは難しいと思います。なぜなら、教会は信仰を育てる場だからです。教会を通して、私たちの信仰は未熟なものから成熟したものになり、弱いものから強いものになります。ミサの中のご聖体は私たちの魂の最高の糧です。ミサの中のご聖体を通して、私たちの信仰を養われることができるのです。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

初聖体感想文

エマ つじ えま

はつせいたいのとときいろいろと
べんきょうをして、みなさんのま
えではなしたりするのがさいしょ
は、きんちようしたけれどあとか
らどんどんぶつうになつてきまし
た。そしてパンをたべるときに
(どんなあじかな)とかんがえて
いました。そしてたべたら、(お
いしい)とおもつてなめなめしま
した。おわたるときは、(たのし
かった)とおもいました。

マリア ヴ チャン テイエン バン
一しゆうかんまえ、きょうかいの
はつせいたいをしました。うれし
かったです。さいごはなせてうれ
しかったです。あと、さきちゃん
と、エマちゃんといっしょでうれ
しかったです。

クララ なるいさき

多ぜいの人の前で「はい。」と
かいろんなことを言つてとてもき
んちようしました。だけどおもし
きつて大きなこえでいつてみた
ら、ほつとしてうれしくなつて体
があたたかくなりました。はじめ
てたべたパンのあじは、よそうと
ぜんぜんちがいました。たべる前

は、しんぶさまがいつもミサの中
で「パンとぶどうしゅ」と言うか
ら、わたしのすきなぶどうのあじ
かとおもいました。だけどたべて
みたら、あじはしませんでした。
すこしおもしろいとおもいました。
これからまい週たべられるのがた
のしみです。おねえちゃんが「ふ
くやまのおばあちゃんのきょう会
のパンはあじがちがうよ。」と
言つていたので、たべるのがたの
しみです。

マリア・インマクラータ さと田
えま

6月18日はつせいたいをうけまし
た。はつせいたいをうけていると
きにきんちようしていました。で
もみんながいてうれしかったで
す。うけるまえには、ワクワクし
ていました。でもその日になると
ドキドキしました。はつせいたい
をうけてかみさまの子どもになれ
てとてもうれしいです。

マリア・エリザベト 里田 笑芽

六月十七日にせんれいを受けま
した。お母さんがせんれいを受け
たので、私もあこがれていまし
た。後ろをふり返るとみんなが注
目してきてきんちようしました。

六月十八日には初せい体を受け
ました。前の日から初せい体を受

けるのを心待ちにしていました。
当日に、一番むずかしかったのは
朗読を読む事がむずかしかったで
す。

せんれいと初せい体を受けてこ
れから神様がそばにいてくださる
のでうれしいなと思いまいました。

マリア会報告書

北島神父様講話
6月11日(日)11時〜マリア館ホール
参加者 70名

アルゼンチンでミサの説教がど
のようにおこなわれているのか、
お話がありました。



ユーチューブなどで配信されてい
るたくさんの動画を観ながら、ミ
サ中の説教の内容をより深く理解
できるように説明していただきま
した。神父様のこれからの活躍を
お祈りします。
講話後、皆様から寄せられた支
援金23050円は神言会宣教
事務局に送金いたしました。

バザー委員会だより

今月からバザー終了まで月報に
このコーナーを作つて頂くことにな
りました。バザー終了まで、バ
ザー委員会で決まつた事、皆さん
にお願いする事等、掲載していき
ます。

①2017年度バザー委員会紹介

- ・委員長 山本 茂一 (ヨセフ会5班)
- ・副委員長 成井 元太 (ヨセフ会 7班)
- ・会計 伊藤 恭輔(財務委員長)
- ・司祭団 新立師(主任司祭)
- ・委員 楊 師(助任司祭)
- ・委員 神戸 六郎(運営委員長)
- ・委員 亀井 孝文(ヨセフ会会長)
- ・委員 小池 康弘
- 二村 祥子(マリア会会長)

伊澤 美由紀

(マリア会副会長)

酒井 良雄(ヨセフ会5班)

戸野辺 光(ヨセフ会7班)

Willan Noeki Kumai

(英語ミサ)

松浦 典文

(前年度実行委員長)

②バザーテーマが決まりました。

「Walk in the Light」神の愛は永遠に」

③出店募集について

・出店募集を始めました。出店したい方は教会事務所に用紙がありますので、所定の記入をした上で、お申し込みください。

・最終的な出店の決定は、9月の運営委員会で決まります。

④バザーに関して、「ご意見」

「ご希望」がありましたら、バザー委員が事務所にお申し出ください。

ミニバチカン展

7月1・2日 高輪教会にて

今日は、本当に楽しみにしていました。ローマ法王を知って、記憶に残っているのは、ヨハネ・パウロ二世でした。初めて日本に来て下さったローマ法王さま。本

に優しい方でした。再びふれることができずうれしく思います。有難うございました。 O様



このババ様にお会いすることができ、これも神様の御導き、今後もキリストの道に導かれるままに生きたいと思えます。素敵な企画を有難うございました。 K様

ビデオを拝見でき、その活動の広さと深さに感動いたしました。このような展示を計画して頂き、本当に感謝です。 M様

素晴らしい貴重品を高輪までお貸し下さり、本当に有難うございました。感謝の思いでいっぱいになります。 N様

今回の企画から展示、ありがとうございました。こんなに近くで拝見することができて嬉しいです。あす日曜日にもまたもう一度拝見したいと思います。 C様

去年、上野毛教会で偶然ミニバチカン展の事を知り、今回、高輪教会でこの「ミニバチカン展」を開催することができ、感謝の気持ちでいっぱいです。今から25年前新婚旅行でヨハネパウロ二世の謁見の際に、西山神父に導かれ、教皇様から直接祝福を頂けたこと、バチカン内を色々案内して頂いたことなど…感謝して感謝しきれない思いです。西山神父様とヨハネパウロ二世のゆかりの遺品にふれることができ、当時のことを思い出し感動しています。神父様は元気と聞いてとても安心し、嬉しかったです。できるだけ早くまた神父様とお会いできる日を楽しみにしています。本当にありがとうございます

私は教皇様のことを資料でしか知らなかったのですが、どんな人か知ることができてよかったです。 M様

狙撃事件の肌着の写真と記事を通し、キリストが十字架上で血流されたことと重なり、深い感動と思いを新たにしました。聖ヨハネパウロ二世の生涯をこれからも心に刻みます。 I様

さちようなしりょうがたく山あり、すばらしかったです。 K様



2017年度 信者全体集会

2017年6月25日

11時〜12時

マリア館2階ホール

はじめの祈り（新立師）

主任司祭あいさつ（新立師）

・自分と同じように、神に向かつて歩んでいる人々がいること、色々な会があることを認識する場です。困難はあると思いますが、共に乗り越えていきましよう。

運営委員長あいさつ

・財政について；南山教会の信者数は増え続けているが、献金合計はそれほど増えていないです。

・年齢別に見ると、60歳以上が30%を超えています。

・ご意見・ご要望・皆様から6通頂きました。

↓DVDの購入について↓運営委員会に諮り、購入の方向で検討します。

↓教会維持費の増額はいつからですか？↓司教様からの司祭生活費補助の件は、2018年度から発生します。それまでに教会内で、教会収入の増額方法を検討し、運営委員会で試案をお知らせし、その後実施としようと考えています。

↓聖堂内の沈黙を守りましよう。お祈りの実施。↓沈黙を守ることは常識です。よく注意しあいましよう

↓お祈りの方法とか目的等については、個人レベルのことが多いので、一緒に祈るということは、朝の祈り、ロザリオの祈りとかを行っている。

↓事務所の防犯について気を付けましよう。↓事務員が一人になるときもあります。施錠等経由で事務所へ依頼します。

↓個人情報への取り扱いについて。ホームページの構成について再考をします。↓運営委員会検討中

↓1月1日のごミサの中で行う成人式は変更可能か？↓運営委員会話し合う。教区行事との重なり、いつにするかの決定は現時点では困難である。

↓皆様のご意見はいつも受け付けていますので、事務所まで記入したものをもちください。

ヨセフ会活動報告
マリア会
広報委員会

財務委員会

典礼委員会

営繕委員会

納骨堂管理委員会

オルガン管理委員会

宣教司牧評議会・信徒使徒職協議会より

今年度教会バザーの準備状況について

上記以外の団体の活動

各会よりご報告頂きましたが、詳細につきましては全体集会で配布されました資料をご参照ください。

教会の財務について
・教区からの司祭生活費向上のための負担金・維持献金とミサ献金、司祭生活負担金を合わせると、南山教会はおよそ1,150万円以上の負担となります。

・皆様から今後の財政について何かアイデアがあれば是非頂きたいです。

質疑応答
Q・司祭生活向上負担金については、なぜ南山教会がそんなに多いのでしょうか？松浦司教様とは話しをすっかりされていますか？

A・現在司教様に対してはお話を進めております。本件について、本日の説明では、分かりづらいので、司教様のお考えをまとめて再度信徒の皆さんに話してほしいとの依頼がありました。できれば司教様に来ていただいてお話を聞きし信徒が納得する方向がよいのではないかと思います。↓運営委員会にて方向付けを行う。

Q・南山教会の信徒数は2,200人で、しかし維持献金をしている人は約20%。少ないと思います。

A・誰がどう献金しているのかは不明ですが、まだ支払える立場ではない人など、色々なケースがあると思います。

新立師・司祭はお金だけを持つていくのではなく、皆さんの祈りも持っていきます。皆さんの子供に対して、献金をすることで色々な人とながらることを教えていく事ができれば良いのではないのでしょうか。↓ある教会では、世帯ごとに献金袋を用意しているところもあるとか？

・維持献金と他の目的に沿った献金（i.e.建物補修積立とか）箱を用意したらどうか？

・パーティー等の準備にも献金箱を用意し、献金も含め、目的に沿った奉仕内容も献金箱に入れて運営する。

Q・維持献金、ミサ献金以外で献金を設置すると、それは司祭生活費向上負担金の対象になるのか？

A・なりません。大規模修繕献金などにすれば、含まれず南山教会の使用目的のための貯蓄になります。

ご意見…昔、野村司教様がおっしゃっていた「収入の3%を目安に献金を」をもとに今も献金しており、判断基準となりとても良いと思います。今後何か言っていたら、それに従いたいと思います

↓・3%厳守ではなく、もっと自由度のある献金の姿が望ましいのではなからうか？

・お金集めのリサイタル（i.e.司教様を巻き込んだ音楽会）を行い、献金を募り、その収入を教区へ寄付する。

私の追記の部分では、会議では申し上げていないことも書いてあります。

会議の後で、皆さんからのご意見も入れてありますので、ご了承ください。

月報に掲載するときは、注意が必要なものもあるかと思えますので、まずは、運営委員会にて相談した結果で、掲載を考えたと思います。

参加者数は、参加名簿に記載していた方々は67名でした。 神戸六郎

Q・増額する教区負担金とはどういう仕組みなのか？今まで何が違うのか？

南山教会に戻されるお金はあるのか？

A・教区の制度が変わります。司教様のお話では、これまでのような仕組みではそれぞれ小教区が成り立たなくなってしまう、今、制度を変えなければならぬ、ということでした。

南山教会に戻されるお金はありません。新しい制度が始まった場合の南山教会の負担増については、現在の試算では、ま

70万円増えます。しかし、今まで支払っていた司祭館補助金336万円は支払いません。従いまして、実際の負担増は534万円です。

第4回運営委員会

7月2日

司祭団より

先週の日曜日、信徒全体集会が行われて意見の交換が行われました。集会の内容を教会運営に活かしていきたいと思えます。

6月11日（日）ミサ後に有志に主催で北島神父様による「ビデオと講和」がありました。参加者70名でした。支援金もありましたので神言会事務所に送金しました。

7月16日に石川神父様が9時30分のミサにお越しになりフィリピンでの活動についてお話しします。

7月23日にシーランド神父様が9時30分のミサにお越しになりラサの活動についてお話しします。

報告・連絡事項

7月1日オルガン管理委員会開催

昨日、第11回の委員会が開催さ

れました。今年度は10月30日（月）に1日点検と調律を行います。また、オルガン委員会の昨年度決算報告と今年度予算について計画を立てました。昨年度は予算内で収まりました。

今年度予算で消耗部品の購入を計画しました。将来天井工事が行われる場合のホコリの侵入を防ぐ特殊な養生の方法をオルガン業者に問う合わせた報告等が話し合われました。

7月23日、救急法講習会の内容変更について（ヨセフ会）

ヨセフ会より、今年度は7月の救急講習会を行うことができませので、今年度は防災対応についての講習会を行います。内容は防災プロジェクトに基づき、防災備品使用の実践と非常食の試食、ビデオによる救急法の勉強を行います。ぜひご出席ください。

参加予定者を事前に確認することとはしません。

ヨセフ会会長および副会長の担当

資料に基づき修正案についての

説明がされました。2018年度から変更すべく進めてまいりま

バザー実行委員長および副委員長の担当変更

今年度のバザー委員の担当は、6班の班長の仕事が大変忙しかったため6班の担当を飛ばして7班を1年繰り上げて担当をします。

意見として、6班の班長以外ができないのか？代わりに他の年度にできないのか？これが通ってしまつたら当番制が崩壊してしまわないかという意見が出ました。ヨ

セフ会で話し合いを継続します。

審議・相談事項

6月18日、バザー実行委員会開催

資料に基づき説明がされました。バザーのテーマを募集して、案7つのうちバザー実行員会で3つに絞り込みました。議論の結果

「Walk in the Light」神の愛は永遠に」に決定しました。

ボーイスカウトの参加について、主任司祭とボーイスカウト側との話し合いの場を設けるという方針で進めることが承認されました。

8月27日、避難訓練

避難訓練の後、例年マリア館に集合して水分補給と神父様のお言

のご招待も考えております。8月末に案内状を送付します。大規模補修プロジェクトの進捗

葉をいただいております。今年度には7月に行う防災の講習会での告知も行い意識付けを強化していきたい。そのうえで今年度の避難訓練を行います。

2017年度平和旬間

資料「2017年平和旬間について」に基づき主任司祭より説明がされました。8月6日(日)に布池教会で平和祈願ミサがあります。

昨年年度からの変更点としては、ネット上で天井落下を防ぐ説明をしましたが天井を撤去する案も出ております。大聖堂の照明については既存のものを使うか代えていくかも議論しました。

南山教会として何をしているのかを、典札委員会と教区あての報告書を作成し提出します。

別途に、教区(司教様)主催で、建物で代替えができないかなどの議論が行われました。

近な団体に一部を寄付としていくという方針にしたいと思う。次回8月6日から15日まで、主税町教会にて聖体訪問等の24時間の行事があります。

様々な営繕委員会が出た案についてまとめて、月報などに入れて信徒に周知していき工事の実施についてはしっかりと信徒の了解を

9月17日、敬老祝賀会

出店募集を始めました。教会事務所に用紙があります。9月の運行予定です。各出し物の依頼を例年どおりいたします。各担当準備をお願いいたします。南山教会関係する高齢の司祭・シスター対応と進め方 参加名簿記載者…

6月25日の信徒全体集会のまとめと今後の教会の方向性の確認 全体集会に挙げられた意見への

69名 ①財政の立て直しへのアイについては、個人レベルのことが
デア、②大規模補修のあり方、③多いので、一緒に祈るということ
個人情報取り扱い、④その他 是困難なことが多いと思いま
信者全体集会議事録に基づき説 す。南山では、朝の祈り、ロザ
明がされました。 リオの祈りとかを行っている。
一般信徒からの意見、要請 これらに参加することも方法か
各会の活動に活用できるDVD と思います。

の購入(心のともしびから)の意 事務所の防犯について気をつけ
見が出ました。内容が良いもので ましょう。↓事務員が一人になる
あれば、今あるDVD等のライン 策をするよう、神父様経由で事務
ナツプが増えるのは良いことな 所へ依頼します。
で運営委員会・広報委員会など 個人情報の取り扱いについて。
議論し購入を決定していきます。 ホームページの構成について再考
その他様々な意見が出ました。 をします。↓運営委員会と広報委
以下信者全体集会からの転記。 員会で検討しています。

「教会維持費の増額はいつからで 1月1日のごミサの中で行う成
すか?↓司教様からの司祭生活費 補助の件は、2018年度から
発生します。それまでに教会内 人式は変更可能か?↓運営委員会
で、教会収入の増額方法を検討 域での成人式等があること、それ
し、運営委員会で試案をお知らせ 日に1月1日は、神の母聖マリアの
し、その後実施としようと考えて 日でもありません。これらのことを
います。 考慮すると1月1日がよいという
意見でした。

聖堂内の沈黙を守りましょう。 皆様のご意見はいつも受け付け
お祈りの実施。↓沈黙を守ること しょう。↓お祈りの方法とか目的等
は常識です。よく注意しあいま たいものをお持ちください。」
たものをお持ちください。」

質疑応答の中で、司祭生活費向 レジオマリエの活動について、
上負担金については司教様に直接 週に1回の聖水の交換をやっ
ご説明をさせていただく機会を設け たいと思つて日時などの調整を
行つていきます。現時点での時期 当について調整をします。とりあ
は未定です。 えず直近では7月7日金曜日にマ
維持献金の方法についても様々 リア会で行います。
な質疑応答がありました。維持献 大聖堂の補聴器について、ご寄
金について良い案がありました 付をいただける話がありました。

9月の運営委員会を出して 主任司祭より、先日岐阜ダルク
は、2018年度の予想される 発表の場をいただきたいとのこ
推定予算を出し、献金のあり方等 と、日程の方調整いたします。

各会報告 典礼委員会

7月9日典礼委員会

南山教会のホームページについ 8月6日平和の祈りを主日のミサ
て、今年度に入ってから見にくい の中で計画しています。

状況が続いております。サー 8月9日平和の祈りの一環として
バーの管理会社に問い合わせたと 11時より大聖堂でミサを捧げま
ころ、海外からのサイバー攻撃に す。

対して何度か対応をして、今現在 8月13日聖母被昇天祭
は見ることでできているとのこ 9月17日病者の塗油、聖十字架の
と。将来的にどのようなホーム 祝日、南山教会は聖十字架に捧げ

ページの内容が良いか等広報委員 会を中心として検討していく必要
があります。

次回は9月3日

南山句会

平成二十九年六月七日



表札をローマ字にして夏来たる

千賀子

紫陽花や死の準備説く老司祭

せつ子

娘の声のふと母に似てメロン切る

眞喜子

五月晴れ利発ロボットに教へられ

とく子

アンデスを想ひて実るトマトかな

一藤

深山の地塘に我とあめんぼと

豊子

空仰ぎみことば胸に聖体祭

令子

毎月第二水曜日午後一時半
マリア館二階集會室

信者の消息

受洗

おめでとうございます

- 6/4 マリア 中根 豊子
 6/17 マリア・エリザベト 里田 笑芽
 マリア・インマクラータ 里田 笑実
 パウロ 戸野部 暁叶
 6/27 ヴィテルボのローザ 喜多 美代子

帰天

神の栄光にあずかれますように

- 6/1 アグネス・アンナ 山本 純子 (93歳)
 6/8 マリア・幼きイエズスのテレジア
 平野 悦子 (68歳)
 6/13 マリア 中根 豊子 (90歳)
 ベルナデッタ 林 千恵子 (86歳)
 6/20 ヨハネ 青木 一行 (88歳)

教会維持費

6月は1,299,510円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願ひします。

2017年7月・8月行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
7月		23(日)南山教会の防災対応について	2(日)11:00 運営委員会 7(金)マリア会例会(懇談会) 9(日)典礼委員会 9(日)ヨセフ会班長会 9(日)中高生会終業式 15(土)10:30子ども部屋 16(日)教会学校終業式 22(土)要約筆記付きミサ	9(日)城東ブロック会議(南山) 16(日)障害者の集い
8月	15(火)聖母の被昇天	6(日)平和の祈り 9(水)平和の祈り(11:00ミサ) 13(日)聖母被昇天祭(聖母行列) 27(日)避難訓練	18(金)~20(日)教会学校キャンプ 26(土)要約筆記付きミサ	4(金)~6(日)教区中高生会「広島巡礼」 5(土)~6(日)信徒協「広島平和巡礼」 6(日)平和祈願ミサ 6(日)~15(火)平和旬間 7(月)~9(水)侍者会